



Part 1

Vocabulary

Grammar

Reading

語い・文法・読解を
オールインワンで
身につけよう！

Chapter 1

単語・熟語数：69

(* 例文に含まれる語いのみ)

文法のテーマ：品詞

英語の単語は、名詞、動詞、形容詞、副詞、前置詞などの「品詞」に分類ができます。

英文の構造を正確に理解するために、各品詞の役割を覚えておきましょう。

Lesson 1

👉 単語の種類と働き

まず、以下の表で、各品詞の役割と例を確認しましょう。

品詞	役割	例
名詞	物、事、人などの名を表す	book, teacher, Japan
代名詞	名詞の代わりに用いる	you, I, it, this, they
形容詞	名詞を修飾する	good, big, slow, a, the
副詞	名詞以外の語(すなわち、動詞、形容詞、副詞)や文を修飾する	up, away, very, slowly, here
動詞	「…する」「…である」のように(主語の)動作や状態を表す	is, go, take, turn, have
助動詞	動詞の前に置いて動詞の意味を補助する	can, must, will, may
前置詞	後ろの名詞や代名詞と結びついて副詞句や形容詞句を作る	of, in, at, on, from, to
接続詞	語と語、句と句、文と文を結びつける	and, but, so, if, because

では、次の例文で、単語の品詞を確認しましょう。

① Betty is an excellent cook, but she's a terrible driver.

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
 名詞 動詞 形容詞 形容詞 名詞 接続詞 代名詞 動詞 形容詞 形容詞 名詞

⇒ Betty は・である・素晴らしい料理人・しかし・彼女は・である・とても下手な運転者。

→ Betty は料理がとても上手だが、車の運転はとても下手だ。

Betty は人の名を表しているので**名詞**です。an と excellent は名詞の cook を修飾しているので**形容詞**です。but は前後2つの文を結びつけているので**接続詞**です。she は名詞 Betty の代わりなので**代名詞**です。's は動詞 (is の短縮形) です。

a は名詞の driver を修飾しているので**形容詞**です。ちなみに、a, an, the の3つの形容詞を**冠詞**と呼びます。さらに別の例文で品詞の確認をしましょう。

② Fred will take care of the kids in the afternoon.

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
 名詞 助動詞 動詞 名詞 前置詞 形容詞 名詞 前置詞 形容詞 名詞
 (冠詞) (冠詞)

⇒ Fred が (未来に) 世話する・子供達を・午後に。

→ Fred が午後、子供達の面倒を見る。

will は「未来に…(する)ことになる」という意味で、動詞の意味を補助しているので**助動詞**です。take (…をする) は動詞、care (世話) は名詞、of (…の) は前置詞ですが、take care of (…の世話をする) で一つの「動詞のかたまり」と考えることもできます。このような「単語のかたまり」を「**句**」と呼びます。take care of は動詞の句なので**動詞句**です。文末の in (…において) は**前置詞**です。この in は後ろの the afternoon と結びつき in the afternoon (午後) という句になって動詞句 take care of the kids を修飾しているので**副詞句**です。再び例文①を見ると、an excellent cook と a terrible driver は名詞を**核**とする句なので**名詞句**です。このように、単語を「句」という単位で把握すると、英文の構造が理解しやすくなります。次のレッスンでは、「前置詞+名詞」の「句」について学習します。

●● VOCABULARY

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> excellent [éksələnt] | 形 極めて良い、素晴らしい |
| <input type="checkbox"/> cook [kúk] | 名 料理をする人、料理人 動 (…を) 料理する |
| <input type="checkbox"/> terrible [térəbl] | 形 ((口語的)) とてもひどい [下手な、不快な] |
| <input type="checkbox"/> take care of … [kəər] | 動 …の世話をする、…の面倒を見る、…に対処する (同 look after …) |
| <input type="checkbox"/> kid [kid] | 名 ((口語的)) 子供 (同 child) |
| <input type="checkbox"/> in the afternoon
[ði æftərnú:n á:ftə-] | 副 午後 (副 in the morning 午前中に) |

Lesson 2

👉 「前置詞＋名詞」の副詞句

次の下線部の品詞を、読み下し訳(⇒...)を参考にして考えてみましょう。

① Go straight along this road and turn right at the traffic light.

⇒ 進みなさい・真っ直ぐに・この道路に沿って・そして・方向を変えなさい・右に・信号の所で。

→ この道路に沿って真っすぐに進み、信号を右折してください。

まず、下線(黒)についてですが、straight(真っ直ぐに)は動詞 Go を修飾しているので「副詞」です。right(右に)も動詞 turn を修飾しているので「副詞」です。次に、下線(赤)は、前置詞 along が名詞句 this road と結びついて動詞 Go を修飾しているので「副詞句」、2番目は前置詞 at が名詞句 the traffic light と結びついて動詞 turn を修飾しているので、同じく「副詞句」です。このように、「前置詞＋名詞(名詞句や代名詞を含む)」は「副詞句」になります。

それから、前置詞は and を介した2つの名詞(句)と結びつくことがあります。次の例文の下線部がその例です。下線部は is closed という「動詞句」もしくは Our office is closed という「文」を修飾しているので「副詞句」です。

② Our office is closed on Sundays and public holidays.

⇒ 私達のオフィスは・である・閉じられた(状態)・日曜日に・そして・祝祭日に。

→ 私達のオフィスは日曜と祝祭日は閉まっています。

* Sundays と public holidays が複数形なのは、それが複数回あること、つまり、日曜日 / 祝祭日の度に繰り返されることだからです。

前置詞は使用頻度の高い重要な単語です。主な前置詞を巻末の付録 R3 に掲載していますので、大まかな意味が言えるようにしておきましょう。



NOTE

「場所」と「時」の前置詞の使い分け

例文①の at the traffic light は「場所を表す副詞句」です。このように、「名詞」を「場所を表す副詞句」に変えるには **at** か **in** を用います。**at** は広がりを感じない「地点」を表し、「…の所に (= その前か周囲に)」という意味です。standing at the door なら「ドアの所に立っている」、arrive at the station なら「駅の所に到着する」です。**in** は広がりを感じられる対象に用い、「…の中に」という意味です。live in a town は「町の中に暮らしている」、arrive in Kyoto は「京都の中 (のどこか) に着く」です。arrive at Kyoto は、京都を「地図や路線図上の一地点」と見なしているので、「京都 (駅) に到着する」と言う場合などに用います。

また、例文②の前置詞 on は名詞と結びついて「時」を表しています。時の名詞 (morning, afternoon, night, day, week, month, year など) を「時の副詞句」にする場合も前置詞を用いますが、次のルールに従って使い分けます。

at は「何時」「何分」「正午」「午前0時」など「時の一点」を表す。		
at five o'clock (5時に)	at 6:30 (6時30分に)	
at noon (正午に)	at midnight (午前0時に)	
on は「何曜日」「何日」など「特定の日」を表す。		
on Friday (金曜日に)	on the first of February (2月1日に)	
on December 25 (12月25日に)		
on は「…の午前・午後・夜に」という「特定の午前・午後・夜」を表す。		
on Sunday morning (日曜の午前に)	on the night of April 5 (4月5日の夜に)	
in は「月」「季節」「年」など「比較的長い期間」と「午前」「午後」「晩」を表す。		
in May (5月に)	in (the) winter (冬に)	in 2006 (2006年に)
in the morning (午前中に)	in the afternoon (午後)	in the evening (晩に)

(注)「夜に」は **at** night とします。night (暗い寝ている時間) は「無 (活動)」を表し、「無」には広がりがないので、「地点 (= 広がりを持たない)」の **at** を用います。evening (日没から就寝までの活動期間) には広がりがあるので **in** を用います。

但し、today、yesterday、tomorrow に付く前置詞は省略されます。また、this (今日の、今の)、every (毎)、next (次の)、last (この前の)、one (ある)、tomorrow (明日の)、yesterday (昨日の)などに修飾される名詞句も、前置詞が省略されます。

on today (今日)	on yesterday (昨日)
on tomorrow (明日)	on one day (ある日)
on this afternoon (今日の午後)	in every month (毎月)
on next Friday (次の金曜日に)	on last weekend (先週末に)
on tomorrow morning (明日の朝)	on yesterday afternoon (昨日の午後)

●● VOCABULARY

- straight** [streɪt] 副 一直線に、真つすぐに 形 一直線の、真つすぐな
- along** [ə'lɔ:ŋ | ə'lɔ:ŋ] 前 …に沿って 副 沿って、並んで、(どんどん) 先へ
- turn right/left** [tɜ:n raɪt/lɛft] 動 右に/左に向きを変える、右折/左折する (同 **turn to the right/left**)
- traffic light** [træfɪk laɪt] 名 ((米)) 交通信号(灯) (* ((英)) では複数形 (traffic lights)。形容詞 traffic (交通の) が名詞 light を修飾)
- office** [ɔ:fɪs, əf- | əf-] 名 オフィス、事務所、営業所、執務室、研究室、診療所
- closed** [kləʊzd] 形 閉じ(られ)た、休業の (反 **open** 開いた、開店した)
- public** [pʌblɪk] 形 公の、公衆[公共]の (反 **private** [praɪvɪt] 私的な)
- holiday** [hə'lɔ:deɪ | hɔ:lɔ-] 名 (公的に定められた) 休日、祝日

●● NOTE 名詞の形容詞的用法

例文④の corner room と ocean view に注目してください。corner room は「角+部屋」で「角部屋」に、ocean view は「海+眺め」で「海の眺め」になり、前の名詞が後ろの名詞を修飾しています。つまり、「**名詞+名詞**」になると、**前の名詞が(形容詞化して)後ろの名詞を修飾**します。これは、Lesson 90 で学習する「動名詞の形容詞的用法」を理解する上でも重要になります。

●● VOCABULARY

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> a sense of ...
[sɛns] | 名 …感(覚) (名 sense 感覚、意識、意味、道理) |
| <input type="checkbox"/> responsibility
[rɪspɒnsəbɪləti] -spɒn-] | 名 責任、責務 (形 responsible [rɪspɒnsəbəl] 責任がある) |
| <input type="checkbox"/> right [raɪt] | 形 正しい、合っている、適切な |
| <input type="checkbox"/> for | 前 …に向かって(の)、…行き |
| <input type="checkbox"/> date [deɪt] | 動 ((主に米) <異性>と付き合う (同 go out with, see) |
| <input type="checkbox"/> nice [naɪs] | 形 ((口語)) よい、素敵な、親切的な |
| <input type="checkbox"/> guy [gaɪ] | 名 ((口語)) 男、((guys で)) (女性も含む) 人々 |
| <input type="checkbox"/> from | 前 …出身の、…出身で、…産の、…産で |
| <input type="checkbox"/> stay [steɪ] | 動 泊まる、宿泊する、滞在する 名 滞在 |
| <input type="checkbox"/> with | 前 …をもった、…と一緒に [共] に、…を相手に |
| <input type="checkbox"/> ocean [ˈoʊʃn] | 名 大洋、海洋 |
| <input type="checkbox"/> view [vju:] | 名 眺め、景観、景色、視界、見解、考え |

●● NOTE 形容詞句と副詞句の区別

次の例文の2つの「前置詞＋名詞」はbe動詞(is)の後ろに置かれていますが、「形容詞句」でしょうか？

⑤ He's not at his desk right now. I think he's in a meeting.

- ⇒ 彼はいない・彼の机の所に・只今。私は思う・彼がいると・会議の中に。
→ 彼は只今、席を外しております。会議中だと思います。

下線部は共に動詞isを修飾しています。ですから「副詞句」です。ここでのisは例文②～④の「…である」「イコール…」という意味ではなく、「いる」「ある」という「存在」を表していて、下線部はその存在場所を表しています。実は、be動詞の後ろに置かれる「前置詞＋名詞」は大半が「副詞句」としてbe動詞を修飾します。例文③では、under controlを形容詞句と見なしましたが、「制御下に」という「副詞句」と見なし、is(ある)を修飾しているとも考えることもできます。大事なことは、be動詞には「イコール…」と「存在する」という2つの意味があり、「前置詞＋名詞」にも「副詞句」と「形容詞句」の2つの働きがあるのを覚えておくことで、「前置詞＋名詞」がどちらにも解釈できる場合は、区別に神経質になる必要はありません。

●● VOCABULARY

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> I suppose ～ . [sə'pəʊz] | 【慣】 たぶん～だと思う。(【同】 I guess ～ . [gɛs]) |
| <input type="checkbox"/> every | 【形】 全ての (*「可算名詞の単数形」を修飾する。数量の形容詞と名詞の関係は付録 R7 を参照) |
| <input type="checkbox"/> neighborhood [neɪ'bəʊhʊd] | 【名】 近所、近隣、地域 (【名】 neighbor 近所の人) |
| <input type="checkbox"/> someone [sʌmwʌn] | 【代】 だれか、(ある)人 (【同】 somebody [sʌmbɒdɪ]) |
| <input type="checkbox"/> like | 【前】 …のような、…のように |
| <input type="checkbox"/> in ... way | 【副】 …の点【形、様態】で、…の方法で (*例文②では many の修飾を受けて ways になっている) |
| <input type="checkbox"/> situation [sitʃu'eɪʃən] | 【名】 状況、情勢、事態 |
| <input type="checkbox"/> under | 【前】 …を受けて、…されて、…中で |

- control** [kən'trɒl] [名] 制御、抑制、統制、コントロール (形 **under control** 制御されて、收拾されて)
- Thank you for ...** [慣] ...をどうもありがとう。
- be glad to Vb** [glæd] [動] Vして嬉しい (* 例文④での Vb は be)
- of help** [形] 助けになる、役に立つ (同 **of assistance** [ə'sistəns])
- at one's desk** [副] 自分の机の所において、自分の席に着いて
- right now** [副] 目下、只今 (同 **at the moment** [mə'mənt])
- in a meeting** [mi:tɪŋ] [副] 会議に出席中で

A number of plans are currently under consideration.

例文に登場する主なキャラクター (1)



Mike (Michael)

Smith 家の次男。

野球が趣味だが、運動は苦手。同級生の Linda に片思い。

* Mike は本名ではなくニックネーム (愛称) です。
Mike の本名は Michael です。

Lesson 5

👉 「名詞 + of」の形容詞句（慣用表現）

次の例文の下線部(赤)は形容詞句で「前」の名詞(下線部(黒))を修飾しています。

① The number of guests is about fifty a day on average.

⇒ 数・宿泊客の・は約50だ・1日当たり・平均で。

→ 宿泊客の数は、1日平均、約50人です。

* 主語 (number) は単数名詞なので、述語の動詞は is になります。

一方、次の下線部(赤)も形容詞句ですが、こちらは「後ろ」の名詞(下線部(黒))を修飾しています。

② A number of plans are currently under consideration.

⇒ いくつかのプランがある・目下・検討中で。

→ いくつかのプランが現在、検討されているところです。

* 主語 (plans) は複数名詞なので、述語の動詞は are になります。

通常、「A of B」という形は、①のように、「of B」が前の名詞「A」を修飾します。しかし、②の a number of のように、「A of」が形容詞句として後ろの名詞「B」を修飾することもあります。このタイプの表現には次のようなものがあります。

(A) 数量を表す形容詞句	a lot of	(たくさんの)
	lots of	(たくさんの)
	plenty of	(たくさんの)
	a number of	(いくつかの)
(B) 種類を表す形容詞句	... kind of	(…種類 [タイプ] の)
	... type of	(…種類 [タイプ] の)
	... sort of	(…種類 [タイプ] の)

(注) (B) の表現の「…」部分には a, two, many, various, different, same, what など (kind, type, sort を修飾する語) を置きます。「…」部分が two, many, various などの複数を示す語の場合は kinds of, types of, sorts of と複数形にします。

次の2つの例文を、下線部(赤)が形容詞句として「後ろ」の名詞(下線部(黒))を修飾していることに注意しながら読んでみましょう。

③ This article contains plenty of useful tips on gardening.

⇒ この記事は含む・たくさんの役に立つヒントを・園芸に関しての。

→ この記事には園芸に関する役立つヒントがたくさん載っている。

* on gardening は形容詞句として名詞 tips を修飾しています。

④ We produce various types of furniture.

⇒ 私達は製造している・さまざまな種類の家具を。

→ 私達はさまざまな種類の家具を製造しています。

●● VOCABULARY

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> <u>the number of</u> ...
[nʌmbər] | 名 …の数 (名 <u>the amount of</u> ... [əmaʊnt]) …の量
[額] |
| <input type="checkbox"/> <u>guest</u> [ɡɛst] | 名 招待客、宿泊客、来賓、(番組の) ゲスト |
| <input type="checkbox"/> <u>a [an] ...</u> | 副 1…当たり、1…につき |
| <input type="checkbox"/> <u>on average</u> [ævərɪdʒ] | 副 平均で、平均すると |
| <input type="checkbox"/> <u>currently</u>
[kʌrɪntli kʌr-] | 副 現時点において、目下 (同 <u>at the present time</u>)
形 <u>current</u> 現時点での、目下の) |
| <input type="checkbox"/> <u>consideration</u>
[kənsɪdəreɪʃən] | 名 考慮、検討、配慮 (*例文②の under consideration
の under は Lesson 4 ③の under と同じ用法) |
| <input type="checkbox"/> <u>article</u> [ɑ:rtɪkl] | 名 記事、論説、品物、品目 |
| <input type="checkbox"/> <u>contain</u> [kən'teɪn] | 動 …を含む、…を収容する (*例文③の語尾の -s は
「三単現の s」。「三単現」は巻末の付録 R8 を参照) |
| <input type="checkbox"/> <u>useful</u> [ju:sfəl] | 形 役に立つ、有益な |
| <input type="checkbox"/> <u>tip</u> | 名 ヒント、助言、チップ、心付け |
| <input type="checkbox"/> <u>on</u> | 前 …に関する (* about より専門的な内容を示唆) |
| <input type="checkbox"/> <u>gardening</u> [gɑ:rdnɪŋ] | 名 園芸、庭いじり、ガーデニング、造園 |
| <input type="checkbox"/> <u>produce</u> [prədʒʊ:s] | 動 …を作り [生み] 出す、…を生産 [製造] する |
| <input type="checkbox"/> <u>various</u> [və'ɪəriəs] | 形 さまざまな |
| <input type="checkbox"/> <u>furniture</u> [fɜ:nɪtʃər] | 名 ((不可算)) (机、ベッド、食器棚等を含む) 家具、
調度品 (* furniture <u>s</u> としない。付録 R6 を参照) |

Lesson 6

👍 二語以上から成る前置詞

これまでの前置詞は全て1語でしたが、前置詞の中には out of (…の外に) や because of (…が理由で) のように「二語以上」から成るものがあります。次の①は out of の例、②は because of の例です。

① I'm out of the country on business till Friday night.

- ⇒ 私はいる・の外に・国・仕事で・金曜日の夜まで。
- 私は金曜日の夜まで、仕事で海外に行っています。
- * out of the country は副詞句で動詞の 'm を修飾しています。
- * on business と till Friday night は共に副詞句です。Friday night は Friday が night を修飾しています (Lesson 3 [NOTE] を参照)。

② Bill retired in 2003, partly because of ill health.

- ⇒ Bill は退職した・2003年に・部分的には・が理由で・悪い健康。
- Bill は健康上の理由もあり、2003年に退職した。

このような二語以上できている前置詞を「群前置詞」と呼びます。また、次の③と④の下線部 (from under と until after) のように、前置詞の後ろにさらに前置詞が置かれるものを「二重前置詞」と呼びます。

③ Max, get out from under the table!

- ⇒ Max・出なさい!・の下から・テーブル。
- Max、テーブルの下から出てきなさい!

④ The farewell party lasted until after midnight.

- ⇒ お別れ会は続いた・後までずっと・午前零時。
- 送別会は午前零時過ぎまで続いた。

二重前置詞の大半は③のように、最初の前置詞が **from** になります。群前置詞と二重前置詞の中でよく用いられるものを巻末の付録 R4 に掲載していますので、確認しておいてください。

●● NOTE 冠詞 (the と a [an]) の使い分け

the は「一つ [一人] に絞られる」「一つ [一人] しか (い) ない」ことを意味し、a, an は「複数存在する中のある一つ [一人]」を意味します。

例文①の「国」が the country であり、③の「テーブル」が the table、④の「送別会」が The farewell party なのは、聞き手と話し手の共通認識からそれが一つに絞られる (どの国 [テーブル、送別会] を指しているのかがわかる) からです。a country、a table、A farewell としたのでは、どの国 [テーブル、送別会] のことを言っているのかわかりません。他方、Lesson 3 の④の「角部屋」が a corner room なのは、そのホテルには角部屋が複数あり、(その中の) ある一つの角部屋に宿泊した、と言いたかったからです。the corner room なら、角部屋が一つに絞られるので、聞き手にはそれがどの角部屋を指すのかがわかるか、そのホテルには角部屋が一つしかないかのどちらかになります。

別の例として、「じゃあ、駅で9時に会おうね」と言う場合を考えてみましょう。「駅」は the station と a station のどちらがよいでしょうか。ここでの「駅」は聞き手と話し手の共通認識で一つに絞られています。ですから the を付けて、Let's meet at the station at 9. とします。Let's meet at a station at 9. では「ある駅で9時に会おう」になり、どの駅に行けばよいのかわかりません。

冠詞の用例には、理屈抜きに慣用表現として覚えた方がよいものもありますが、まずは、ここで説明した冠詞の基本を頭に入れておくことが大切です。

●● VOCABULARY

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> out of | 前 …の外に [外へ]、… (の中) から |
| <input type="checkbox"/> on business [biznis] | 副 (旅行・移動などが) 仕事 (が目的) で、商用で |
| <input type="checkbox"/> till [til] | 前 …までずっと 接 …までずっと (同 until) |
| <input type="checkbox"/> retire [ritaiə]r | 動 退職する、引退する (形 retired 退職 [引退] した)
名 retirement [ritaiərmənt] 退職) |
| <input type="checkbox"/> partly [pɑ:tlɪ] | 副 部分的に (は)、一部には |
| <input type="checkbox"/> because of
[bi:kəʊz, -kəz] | 前 …が理由で、…のために (* because of の後ろには「名詞」を、because の後ろには「文」を置く) |
| <input type="checkbox"/> ill [il] | 形 (1) ((名詞の前に置いて)) 悪い、邪悪な、不健全な
(2) 病気で (* 例文②では (1) の意味) |

- **get out** (動) 外に出る、出て行く [来る] (動) **get out of** …の外に出る、…から出る * get は「至る、達する」という意味で、get out (of …) は「(…の)外に至る [達する]」→「(…の)外に出る」になる
- **from under** (前) …の下から
- **farewell** (名) 別れ、送別 (* 例文④では形容詞化して名詞 party を修飾 (Lesson 3 [NOTE] を参照))
[fəˈwɛl, fəˈwɛl]
- **last** (動) 続く、もちこたえる、もつ
[læst | lɑːst]
- **until after** (前) …の後までずっと、…過ぎまでずっと
(接) ~の後までずっと (同) **till after**)
- **midnight** (名) 夜の 12 時、午前零時
[mɪdˈnaɪt]

文法の「勉強」が苦手な人は ...

文法の説明を読んで勉強するのが苦手な人でも「文法を身につける効果的な方法」があります。本書の「音声再生アプリ (無料)」(<http://basic.linkage-club.com/>)の「聞き流し」を使えば、英語の語順や修飾関係のルール、すなわち文法が「耳」で覚えられます。確認テストは同じアプリの「瞬時英訳」で行います。私達日本人も、日本語の文法を「耳」で自然に覚えたのですから、英語でも同じことができます。